



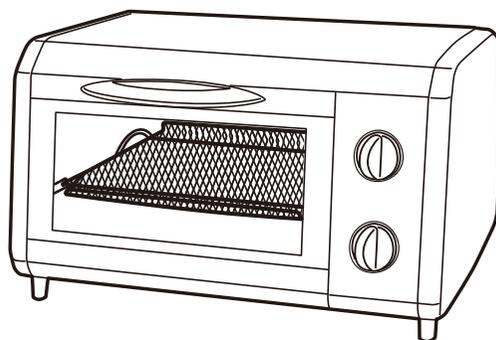
ご使用になる前に
この取扱説明書（保証書付）
を最後までお読みのうえ
正しくお使いください。

一般家庭用

オーブントースター
（温度調節式）

YTM-1000Bi

取扱説明書



も く じ

安全上のご注意	1～3
ご使用上の注意	3
仕 様	3
各部の名称とはたらき	4
使いかた	5
調理時間の目安	6
調理のポイントとご注意	6～7
お手入れと保管	7～9
故障かな？と思ったら	10
アフターサービスについて	10

お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書（保証書付）は、大切に
保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じた
とき、きつとお役に立ちます。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



指示に従う

交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- 延長コードやタコ足配線などで配線器具の定格を超えると、コンセント部が異常発熱して、発火や火災の原因になります。



分解禁止

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない

- 感電や発火したり、異常動作してけがの原因になります。
- ※故障と思われるときは、お買上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。



指示に従う

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 感電や発熱による火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。



指示に従う

本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- 火災・感電・けがの原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。



指示に従う

定期的に電源プラグのほこりをふき取る。電源プラグにピンやゴミを付着させない

- ピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電やけがの原因になります。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは、金属部やガラス窓に触れない、手や顔を近づけない

- 高温ですのでやけどの原因になります。特に乳幼児には触らせないように注意してください。

警告

 禁止	<p>電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近付いたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●また、重い物を載せたり、はさみ込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災や、感電の原因になります。 ※結束バンドは必ずはずす。 	 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く <ul style="list-style-type: none"> ●けがややけど、絶縁劣化による感電やプラグを抜く漏電火災の原因になります。
 水ぬれ禁止	<p>本体や操作部に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電・ショート・火災・故障の原因になります。 	 お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く <ul style="list-style-type: none"> ●不意に動作してやけどをしたり、ショート・感電・けがの原因になります。
 禁止	<p>通電したまま放置するなど、使用中はその場を離れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●過熱により調理物が焦げたり、火災や故障の原因になります。 	 お子様や身体の不自由な方だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しない <ul style="list-style-type: none"> ●やけど・感電・けがの原因になります。次のような方は周囲の方が特にご注意ください！ ※お子様・お年寄り・ご病気・皮膚の弱い方。 ※身体の不自由な方・ご自分で意思表示のできない方。 ※疲労の激しい方・深酒をされた方・睡眠薬など服用された方。
 禁止	<p>フローリング、畳、じゅうたんや熱に弱い敷物(テーブルクロスなど)の上で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●床面や敷物が熱で変色・変質したり、発火・火災の原因になります。 	 開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない <ul style="list-style-type: none"> ●感電や異常動作してけがをする原因になります。
 禁止	<p>受け皿に油を入れて使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。 	 お手入れは十分に冷えてからおこなう <ul style="list-style-type: none"> ●高温部に触れ、やけどの原因になります。
 指示に従う	<p>包装用ポリ袋はお子様の手が届かない場所に保管する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。 	 禁止 <p>カーテンや新聞紙などの熱に弱いもの、燃えやすいものが周辺にある場所では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●接触して、発火・火災の原因になります。

注意

 禁止	<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やショートして発火することがあります。 ※必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 <p>電源コードを持って本体を引きずらない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障や事故の原因になります。 <p>壁や家具の近くで使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●熱により壁や家具を傷めたり、変色や変形の原因になります。 <p>不安定な場所や湿気・ほこりの多い場所では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●転倒してやけどをしたり、火災・感電の原因になります。 	 禁止 <p>本体を持ち運ぶときは、十分に冷えてからおこなう</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高温部に触れ、やけどの原因になります。 <p>本体の上ののったり、重いものをのせない。また本体に強い衝撃を与えない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●破損や故障・けがの原因になります。 <p>燃えやすい物を本体の上ののせたり、本体の下に入れて使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。 <p>生の魚や肉を直接焼いたり、油の出るフライなどを受け皿なしで加熱しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●調理物の油に引火する原因になります。
--	--	--

⚠ 注意

 禁止	必要以上に加熱しない ● 過熱して発火する原因になります。	 禁止	次のような場所では使用しない ● 感電や火災の原因になります。 高温 (40℃以上) のところ、ほこりや金属片の多いところ、多湿・油・引火性のガスのあるところ、雨・水しぶきのかかるところ。
	プラスチック容器などを入れて加熱しない ● 溶けたり、発火する原因になります。		掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹き付けない ● 変質・破損などによりけがや事故の原因になります。
	バターやジャムを塗ったパンを焼かない ● パンが発火する原因になります。		本製品は一般家庭用です。絶対に業務用には使用しない ● 本製品に無理な負担がかかり、火災や事故・故障の原因になります。
	調理以外の目的で使用しない ● 火災・やけどの原因になります。		使用後は毎回お手入れをする ● 調理くずや油分が残ったまま調理すると発煙や発火の原因になります。
	缶詰や瓶詰などを直接加熱しない ● 破裂したり赤熱してやけどやけがをすることがあります。		必ず「パンくずトレイ」を取り付けて使用する ● 取りはずしたまま使用すると、火災の原因になります。
お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない ● 製品の変質や劣化による故障や破損、けがや事故の原因になる場合があります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。 ※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック(樹脂)に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。 プラスチック(樹脂)に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック(樹脂)を侵し、破損してけがや事故の原因になる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかりふき取ってください。	 指示に従う	調理物が発煙・発火した場合はすぐにタイマーを切り、電源プラグを抜く ● 火災の原因になります。 炎が消えるまでドアを開けないでください。空気が入り炎が大きくなります。また、ガラスが割れることがありますので水をかけないでください。	

ご使用上の注意

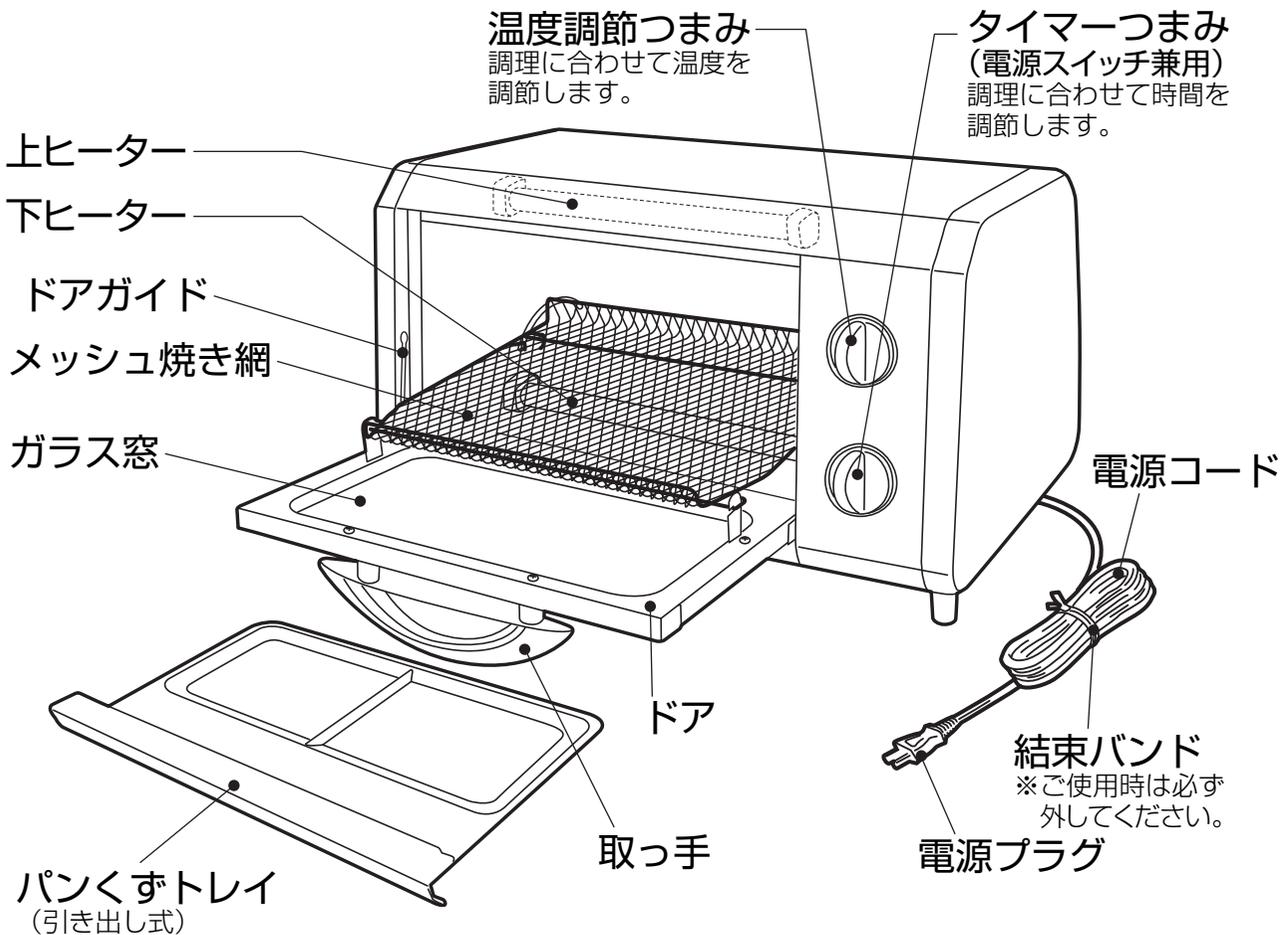
 禁止	使用中や使用後しばらくは、本体や受け皿・焼き網などが熱くなっています。フローリング、畳、じゅうたんや熱に弱い敷物(テーブルクロスなど)の上に置いたり、持ち運んだりしない ● 床面や敷物が熱で変色・変質したり、やけど・発火・火災の原因になります。	 指示に従う	使用中や使用後しばらくは、カーテンや新聞紙などの燃えやすいものが接触しないようにする ● 発火・火災の原因になります。
---	---	--	--

仕 様

電 源	交流100V 50-60Hz共用
消 費 電 力	1000W
外 形 寸 法 (約)	幅：385×奥行：280×高さ：230mm
質 量 (約)	3.0kg
コ ー ド 長 (約)	1.3m
タ イ マ ー	電源スイッチ兼用 15分タイマー (ベル音付)
自 動 温 度 調 節 器	サーモスタット (温度調節用)

※上記の仕様は改善などのため、予告なく変更する場合があります。

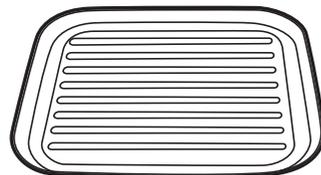
各部の名称とはたらき



■付属品

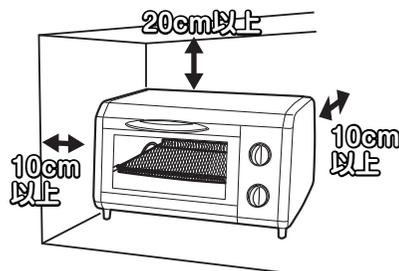
受け皿・・・・・・・・・・・・・1枚

フライドポテトなどの小さい物や、ピザなど溶けて流れ落ちやすい物、油が出やすい物を調理するときに使用します。
※調理物は均等に並べてください。受け皿がそる原因になります。



★使用場所について

- 壁や家具から離して使用する。
熱による変形・変色や火災を防ぐためです。
- 肩より高い位置に設置しない。
調理物を取り出すとき、ドアに手が触れてやけどの原因になります。



警告

交流100V定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
延長コードやタコ足配線などで配線器具の定格を超えると、コンセント部が異常発熱して、発火や火災の原因になります。

使いかた

はじめてご使用になるときは、においや煙が出ることがありますが故障や異常ではありません。においや煙はご使用にともない出なくなりますので、そのままご使用ください。

※においや煙が気になる場合は、換気扇や窓を開けるなどして換気をおこなってください。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

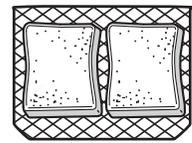
- タイマーつまみが「切」になっているのを確認し、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む。



2 調理物を入れる

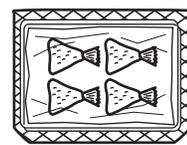
- 調理物はメッシュ焼き網の中央に、できるだけ均等に置く。
- ※かたよって置くと、部分的に焼けすぎる場合があります。
- ※油のでるものは、油が滴下してヒーターに付き、燃えることがあるので、必ず受け皿を使用してください。
- ※受け皿を使用する際、調理物によっては加熱すると受け皿がそる場合がありますので、調理物はできるだけ均等に置かず、耐熱陶器皿を使用してください。

トーストの場合



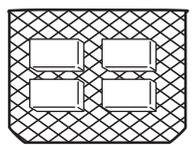
2枚焼

フライの再加熱の場合



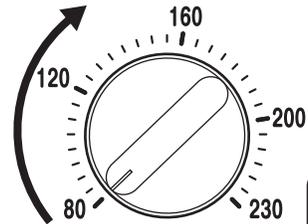
受け皿にアルミホイルをしく

切もちの場合



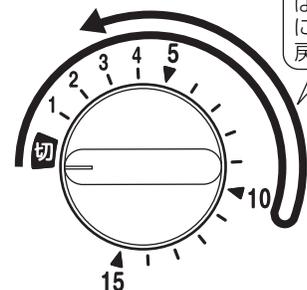
3 調理温度を合わせる

- 6ページの「調理時間の目安」を参考に温度調節つまみを合わせる。
- ※1目盛りは約5℃です。温度調節つまみは無段階で調節できます。
- ※サーモスタットの働きで、庫内を設定した温度に保つため、ヒーターが赤熱しないときがありますが、故障ではありません。



4 タイマーを合わせる

- 1目盛りは約1分です。
- ※目盛りを「5」以下に合わせるときは一度「10」以上に回してから合わせる。直接「5」以下に合わせると、タイマーが正常に動作しないことがあります。
- 途中で切りたいときは、タイマーつまみを「切」に戻す。



「5」以下に合わせるときは「10」以上に回してから戻す。

5 できあがり。「チーン」と鳴りタイマーが切れます

- 受け皿を使用した場合は、受け皿が熱くなっていますので、ミトンなどを使用して取り出す。
- ※タイマーが切れたあとも、しばらくタイマーの動作音がしますが故障ではありません。
- ※本体を持ち運ぶときは、よく冷ましてから持ち運んでください。

6 ご使用後はコンセントから電源プラグを抜く

- お手入れをするときは、必ず本体が十分冷めてからおこなう。
- ※詳しくは7～9ページの「お手入れのしかた」をご覧ください。

調理時間の目安

- 調理時間はおよその目安です。材料の温度・質・量・室温・湿度などによって異なりますので、焼き具合を見て調理する。
- 続けて調理をするときは1回目よりも調理時間を短くする。(調理物が焦げたり、燃える原因になります。)
- 調理時間を必要以上に長くしない。(調理物が焦げたり、燃える原因になります。)
- 油の出やすい調理物は受け皿にアルミホイルをしいたり、アルミホイルで包んでから調理する。
- ※ 冷凍食品などを加熱したとき、受け皿が温度差により、そったり、変形することがあります。

調理例		温度調節目盛	タイマー目盛 調理時間(分)	受け皿	調理メモ
バターロールのあたため		80℃	3~4	—	1個約30g 4個
クロワッサンのあたため			3~4	—	1個約45g 2個
クッキー		140℃	8~10	使用 (アルミホイルをしく)	1個約10g 6個
フライ再加熱			7~11	使用 (アルミホイルをしく)	1本約20g 5本 (調理済みエビフライ)
ホットドック		180℃	10~12	—	ウィンナーをはさんだホットドック用パン75g 2個 (アルミホイルで包む)
切もち		200℃	5~7	—	1個約50g 4個
冷凍 (調理済み)	フライドポテト		12~15	使用 (アルミホイルをしく)	200g
	チキンナゲット		9~12	使用 (アルミホイルをしく)	1個約20g 6個
	ピザ		8~12	使用 (アルミホイルをしく)	直径約20cm 1枚
トースト		230℃	2.5~3.5	—	6枚切 2枚 ※左記の時間はトースト2枚焼きの場合です。
ホイル焼き			16~20	使用 (アルミホイルをしく)	1包約100g 2包(白身魚)

※この目安は予熱がない場合の時間です。

※トーストを1枚で焼く場合、調理時間を短くしてください。(トースト1枚は2~3分が目安)

※15分以上の調理は、タイマーが切れたあと、もう一度回して残り時間を合わせます。

※湿気を含みやすい調理物(トーストなど)を調理する場合は、調理時間が短くなったり、長くなったりすることがありますので、焼き具合を見ながら調理をする。

調理のポイントとご注意

冷凍食品を調理する場合

- 冷凍食品は、市販の「オーブントースター用」と表示してあるものを使用し、食品パッケージの注意事項をよく読んで調理します。
- 調理時間は、サーモスタットの働きで、食品パッケージに記載の時間より長くかかる場合があります。焼き具合を見ながら調理します。
- 表面の霜を取りのぞくと、焼きムラが少なくなります。

ご使用上の注意

- ※電子レンジ専用の冷凍食品は調理しないでください。発火することがあります。
- ※冷凍コロッケは、加熱しすぎると中身が飛び出ることがありますので注意してください。
- ※天ぷらの冷凍食品は調理しないでください。発火することがあります。

においが出るものを調理する場合

- アルミホイルで包み、調理します。

ご使用上の注意

- ※メッシュ焼き網の上で直接調理すると次の調理物に、においが移ることがありますので注意してください。

調理のポイントとご注意 つづき

焦げやすいものを調理する場合

- 調理時間を短めにし、焼き色を見ながら途中で裏返したり、アルミホイルをしいたり包んだりして、焼き具合を調節します。
- 表面が焦げすぎる場合は、アルミホイルをかぶせると、焦げにくくなります。

魚・肉を調理する場合

- 油が飛び散らないようにアルミホイルでしっかり包み、受け皿にのせてホイル焼きにします。

ご使用上の注意

- メッシュ焼き網の上で直接焼かないでください。調理物の油に引火することがあります。

もちを調理する場合

- もちは種類によって膨れてたれたり、焼けすぎたりしますので、注意してください。
- もちの表面が焼けていて、内部がかたい場合は、余熱のある庫内に約2～3分入れておきます。
- 中身がたれる場合は、受け皿をご使用ください。

サーモスタットのはたらきについて

- 本製品には庫内を設定した温度に保つためにサーモスタットが付いています。調理途中でヒーターが消えたり、ついたりしながら調理を続けますが、故障ではありません。
- 連続して使用するとヒーターが消えたり、ついたりする回数が増えるので、調理時間が長くなることがあります。

お手入れと保管

お手入れや移動の際は、電源プラグを抜き本体が十分に冷めたのを確認してからおこなう。オーブントースターは、食品に触れる調理器具です。ご使用後は必ずお手入れをしていつも清潔な状態で使用する。

※こびり付きをそのまま放置しておく、焼き付いて取れなくなり、変色・変形・発火の原因になります。



警告

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。感電の原因になります。

本体や操作部に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない。感電・故障の原因になります。



注意

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない。

製品の変質や劣化による故障や破損、けがや事故の原因になる場合があります。

■パンくずトレイのお手入れ

1. パンくずトレイを手前に引き抜く。
2. 台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯で、柔らかいスポンジを使って洗う。
洗剤分が残らないように水で洗い流し、乾いたふきんで十分に水分をふき取って乾燥させる。
3. パンくずトレイの上下を間違えないようにして、本体にセットする。



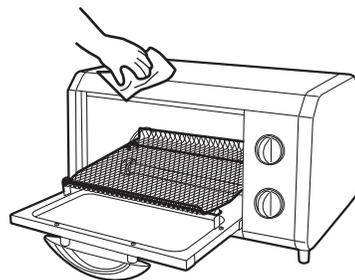
ご使用上の注意

- パンくずトレイは汚れたままで使用すると、調理くずが燃えたり、テーブルが焦げたり、焼きムラの原因になりますので、使用後は必ずお手入れをしてください。

お手入れと保管 つづき

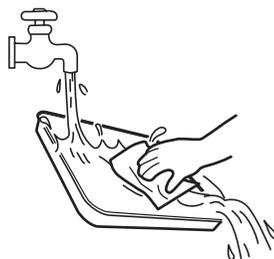
■本体・庫内のお手入れ

- 油汚れや調理くずなどは、ぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼってふき取る。
- 落ちにくい汚れは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼってふき、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取る。



■受け皿のお手入れ

- 台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯で、柔らかいスポンジを使って洗う。洗剤分が残らないように水で洗い流し、乾いたふきんで十分に水分をふき取って乾燥させる。



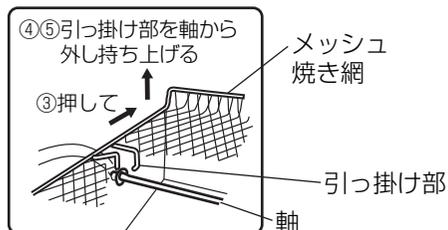
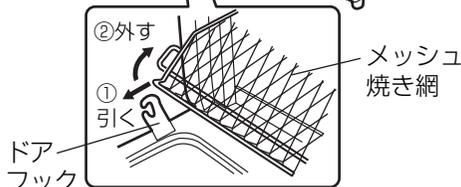
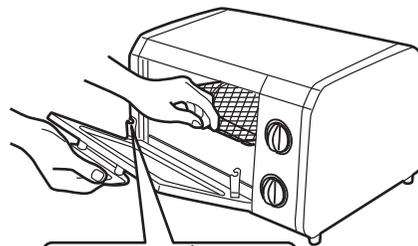
ご使用上の注意

- お手入れの際、みがき粉やナイロンたわし、金属たわしなどは使わないでください。表面に傷が付いて、さびや腐食の原因になります。
- 調理物の残りや汚れが残ったまま放置しないでください。ご使用後は、必ずお手入れをしてください。調理物が残ったままで使用すると発火の原因になります。

■メッシュ焼き網のお手入れ

1. メッシュ焼き網を外す

- ①ドアを半開きの状態にし、メッシュ焼き網を手前に引く。
- ②ドアフックからメッシュ焼き網を外す。(左右1か所ずつあります)
※外したあと、バネの力でメッシュ焼き網が戻ろうとしますので、手をはなさないようご注意ください。
- ③メッシュ焼き網を軽く奥へ押す。
- ④引っ掛け部を軸から外す。(左右1か所ずつあります)
- ⑤上に持ち上げ取り外す。

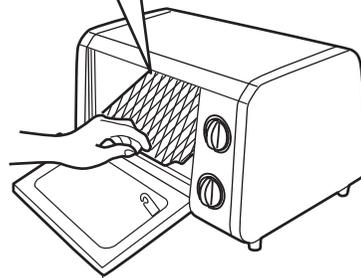


ご使用上の注意

- ※メッシュ焼き網を外すと、ドアが全開します。ドアをゆっくりと下に降ろしてください。
- ※ドアに強い力を加えたり、ドアが勢いよく開いたりすると、ガラス窓などが破損する原因になります。

2. メッシュ焼き網を洗う

- 台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯で、柔らかいスポンジを使って洗う。洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで十分に水分をふき取って乾燥させる。



お手入れと保管 つづき

3. メッシュ焼き網を取り付ける

- ①メッシュ焼き網の引っ掛け部を、軸に引っ掛ける。
(左右1か所ずつあります)
- ②メッシュ焼き網を手前に引いて、ドアを半開きの状態にし、メッシュ焼き網をドアフックに引っ掛けゆっくりと戻す。(左右1か所ずつあります)

ご使用上の注意

※メッシュ焼き網を引くとき、引っ掛け部が軸から外れないように、ゆっくりと引いてください。

■ドアのお手入れ

※ドアの取り外し、取り付けは、必ずメッシュ焼き網を外した状態でおこなってください。
(メッシュ焼き網の取り外しかたは8ページ参照)

1. ドアを外す

- ①ドアの左側をドアガイドにそって上方へスライドさせる。
- ②ドアの左側を軽く手前に引く。
- ③ドアを左側へ引き抜く。

2. ドアの汚れをふく

- 脂汚れや調理くずなどは、ぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼってふき取る。
- 落ちにくい汚れは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼってふき、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取る。

3. ドアを取り付ける

- ①ドア右側のドア軸を本体の穴に合わせて差し込む。
- ②ドア左側のドア軸を本体のドアガイドの上方に差し込む。
- ③ドア左側のドア軸をドアガイドにそって下方へスライドさせる。
- ④ドアを閉める。

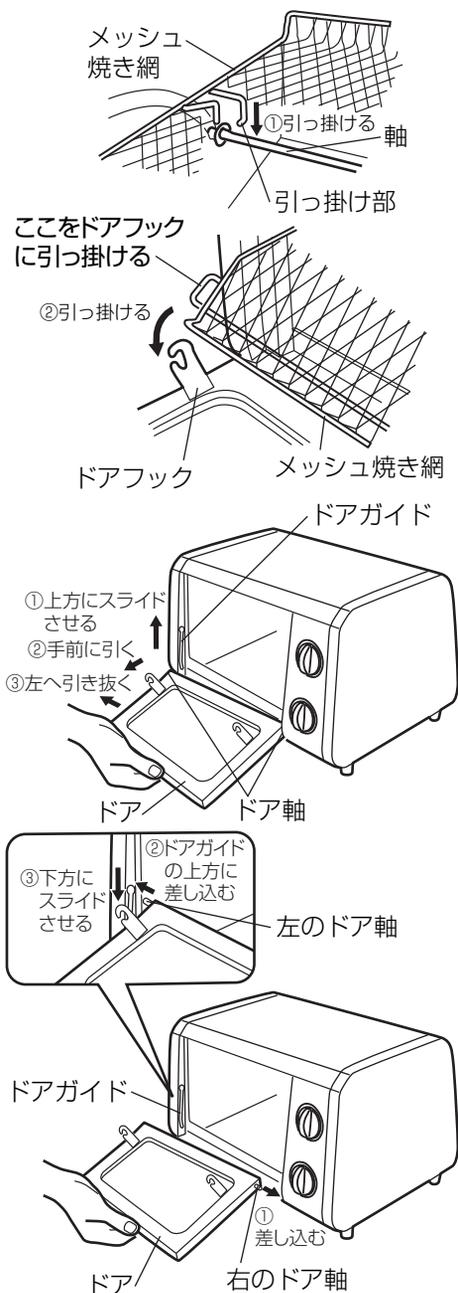
ご使用上の注意

※ドアの脱着時に、ドア軸で本体を傷付けないように注意してください。
※ドアをささえている手を離したり、ドアに強い力を加えないでください。ガラス窓などが破損する原因になります。
※ドアの丸洗いはしないでください。

■保 管

保管の際は必ずお手入れをおこない、よく乾燥させてからおこなってください。

- お手入れした後よく乾燥させ、包装ケースに納めるか、またはポリシートをかぶせ湿気の少ない場所に保管します。(湿ったまま保管するとカビの発生や故障の原因になります)



故障かな?と思ったら

次の点検をおこなってください。

症状	原因	処置
焼きムラがひどい。 うまく焼き上がらない。	●パンくずトレイが外れていませんか?	●パンくずトレイを本体にしっかりセットします。
	●パンくずトレイがひどく汚れていませんか?	●パンくずトレイの汚れを落としてください。
	●受け皿やアルミホイルの使いかたが間違っていないですか?	●受け皿やアルミホイルの使いかたを再度確認してください。
途中でヒーターが消える。 またはついたり消えたりする	●サーモスタットが動いていませんか?	●庫内の温度を調節しているもので、故障ではありません。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コード、プラグに深い傷や変形がある。
- 焦げくさいにおいがする。
- 器具に触れるとピリピリと電気を感じる。
- ヒーター管が割れている、またはぐらつく。
- タイマーが途中で止まる。
- その他の異常や故障がある。

- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

★異常があれば

ご使用中止!!

故障や事故防止のため、タイマーを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

- ①この製品は保証書がついております。
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。
保証期間中の修理はお買上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理(有料)についてはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・形名・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

サビ
ダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

●FAXでの
ご相談は  0120-680-287

●Eメールでの
ご相談は info_m@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。

J-091129